

2024年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2024年5月14日

上場会社名 株式会社 誠建設工業
コード番号 8995 URL <http://www.makoto-gr.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小島一誠

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長 (氏名) 平岩和人

TEL 072-234-8410

定時株主総会開催予定日 2024年6月25日

配当支払開始予定日

2024年6月26日

有価証券報告書提出予定日 2024年6月25日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	3,189	8.0	178	43.7	192	41.5	131	40.4
2023年3月期	3,467	10.4	317	50.5	328	54.5	219	51.8

(注) 包括利益 2024年3月期 222百万円 (9.1%) 2023年3月期 244百万円 (102.5%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	65.12		3.4	3.4	5.6
2023年3月期	109.29		6.0	5.9	9.1

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 百万円 2023年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	6,022	3,962	65.8	1,969.89
2023年3月期	5,354	3,791	70.8	1,884.46

(参考) 自己資本 2024年3月期 3,962百万円 2023年3月期 3,791百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	11	48	190	1,220
2023年3月期	311	3	725	993

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期		0.00		25.00	25.00	50	22.8	1.4
2024年3月期		0.00		25.00	25.00	50	38.4	1.3
2025年3月期(予想)		0.00		25.00	25.00		43.7	

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,140	24.0	35	63.5	40	62.3	25	65.3	12.43
通期	3,005	5.8	165	7.3	170	11.5	115	12.2	57.16

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期	2,012,000 株	2023年3月期	2,012,000 株
期末自己株式数	2024年3月期	241 株	2023年3月期	215 株
期中平均株式数	2024年3月期	2,011,781 株	2023年3月期	2,011,785 株

(参考)個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	3,130	7.3	140	42.2	147	40.1	101	39.1
2023年3月期	3,375	10.2	243	37.7	245	44.8	166	42.5

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	50.54	
2023年3月期	82.97	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	5,497	3,548	64.5	1,763.86
2023年3月期	4,869	3,405	69.9	1,693.01

(参考) 自己資本 2024年3月期 3,548百万円 2023年3月期 3,405百万円

2. 2025年3月期の個別業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,140	22.4	35	56.8	25	55.4	12.43
通期	3,000	4.2	155	5.4	105	4.0	52.19

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及びご合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、【添付資料】「1.経営成績等の状況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報等)	10
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、ウクライナや中東情勢など予断を許さない不安定な国際情勢が続く一方、各国のインフレ進行と金融引締めが継続し急速な円安の影響から原材料の価格高騰やエネルギー価格の上昇など先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの属する不動産業界におきましては、日本銀行による金融緩和の縮小懸念はあるものの、住宅ローンの低金利環境は継続し、市場は堅調に推移しました。しかしながら、地価の上昇や原材料の価格高騰やエネルギー価格の上昇などから建築コストの高止まりの状況が続いており、先行きは依然不透明であります。

このような環境下、当社グループは「より良い家をより安く提供する」という経営理念の基に地域に密着し、高品質低価格な建売住宅を主幹事業として事業展開を図ってまいりました。

これらの結果、当連結会計年度における売上高は3,189百万円（前連結会計年度比8.0%減）、営業利益は178百万円（同比43.7%減）、経常利益は192百万円（同比41.5%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は131百万円（同比40.4%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における総資産合計は6,022百万円となり、前連結会計年度末に比べ668百万円増加いたしました。

当連結会計年度末における流動資産は4,838百万円となり、前連結会計年度末に比べ570百万円増加いたしました。これは、現金及び預金が189百万円、販売用不動産が894百万円、仕掛販売用不動産が198百万円増加しましたが、受取手形・完成工事未収入金が825百万円減少したことなどによります。

当連結会計年度末における固定資産は1,184百万円となり、前連結会計年度末に比べ98百万円増加いたしました。これは、投資有価証券が119百万円増加しましたが、建物及び構築物（純額）が6百万円減少したことなどによります。

(負債)

当連結会計年度末における負債合計は2,060百万円となり、前連結会計年度末に比べ496百万円増加いたしました。

当連結会計年度末における流動負債は801百万円となり、前連結会計年度末に比べ239百万円減少いたしました。これは、支払手形・工事未払金が303百万円増加しましたが、短期借入金が36百万円、1年内返済予定の長期借入金429百万円、未払法人税等が69百万円、賞与引当金が1百万円減少したことなどによります。

当連結会計年度末における固定負債は1,258百万円となり、前連結会計年度末に比べ736百万円増加いたしました。これは、繰延税金負債が30百万円、長期借入金706百万円増加したことによります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は3,962百万円となり、前連結会計年度末に比べ171百万円増加いたしました。これは、親会社株主に帰属する当期純利益131百万円の計上、その他有価証券評価差額金が91百万円増加、配当金の支払額50百万円によります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、主として税金等調整前当期純利益192百万円、売上債権の減少額825百万円、仕入債務の増加額303百万円などにより資金を獲得いたしました。棚卸資産の増加額1,085百万円、法人税等の支払額120百万円などの結果、11百万円の支出（前期は311百万円の支出）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出0.8百万円、保険積立金の解約による収入13百万円などの結果、48百万円の収入（前期は3百万円の支出）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入れによる収入976百万円により資金を獲

得いたしましたが、長期借入金の返済による支出700百万円、配当金の支払額50百万円の結果、190百万円の収入（前期は725百万円の支出）となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の期末残高は前連結会計年度末に比べ227百万円増加し、1,220百万円となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
自己資本比率 (%)	73.5	63.0	61.2	70.8	65.8
時価ベースの自己資本比率 (%)	22.0	22.9	20.4	24.9	31.4
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	—	—	4.3	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	—	—	30.0	—	—

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注) 1. いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注) 2. 株式時価総額は発行済株式数をベースに計算しております。

(注) 3. 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(注) 4. キャッシュ・フロー及び利払いは連結キャッシュ・フロー計算書に計上されている「営業活動によるキャッシュ・フロー」及び「利息の支払額」を利用しております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、次のとおり予定しております。

	当連結会計年度 自2023年4月1日 至2024年3月31日	2025年3月期予想 自2024年4月1日 至2025年3月31日	前期比 増減額	前期比 増減率
売上高	3,189百万円	3,005百万円	△184百万円	△5.8%
営業利益	178百万円	165百万円	△13百万円	△7.3%
経常利益	192百万円	170百万円	△22百万円	△11.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	131百万円	115百万円	△16百万円	△12.2%

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社グループは、株主に対する利益還元を経営の重要課題の一つと認識しており、株主への利益配当を安定かつ継続的に実施することを利益配分の基本方針と位置付け、これを実践していく考えであります。

当期の年間配当につきましては、1株当たり25円を予定しております。

また、次期の配当に関しましても基本方針に基づき安定した利益配分を考慮し、当期と同様1株当たり25円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、日本基準を採用しており、当面 I F R S の適用を予定しておりませんが、今後の我が国における会計基準の動向等を勘案し対応を検討してまいります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,202,819	1,392,664
受取手形	239,807	—
完成工事未収入金	586,182	50
販売用不動産	300,338	1,194,836
仕掛販売用不動産	1,853,331	2,051,513
未成工事支出金	17,671	10,653
その他	67,782	188,816
流動資産合計	4,267,933	4,838,535
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	58,617	52,161
土地	640,990	640,990
その他(純額)	4,729	3,685
有形固定資産合計	704,338	696,837
無形固定資産		
のれん	1,012	506
電話加入権	127	127
無形固定資産合計	1,139	633
投資その他の資産		
投資有価証券	340,447	459,593
繰延税金資産	7,469	1,347
その他	32,987	26,031
投資その他の資産合計	380,904	486,971
固定資産合計	1,086,383	1,184,443
資産合計	5,354,316	6,022,978
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	193,375	496,925
短期借入金	36,000	—
1年内返済予定の長期借入金	681,758	252,252
未払法人税等	81,606	11,619
賞与引当金	4,745	3,615
その他	43,479	36,797
流動負債合計	1,040,964	801,210
固定負債		
長期借入金	505,393	1,211,608
繰延税金負債	16,834	47,207
固定負債合計	522,227	1,258,815
負債合計	1,563,192	2,060,025

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	578,800	578,800
資本剰余金	317,760	317,760
利益剰余金	2,804,640	2,885,359
自己株式	△141	△167
株主資本合計	3,701,059	3,781,752
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	90,064	181,201
その他の包括利益累計額合計	90,064	181,201
純資産合計	3,791,124	3,962,953
負債純資産合計	5,354,316	6,022,978

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	3,467,477	3,189,624
売上原価	2,809,315	2,627,640
売上総利益	658,161	561,983
販売費及び一般管理費		
役員報酬	58,109	58,540
給料及び手当	70,573	70,153
賞与引当金繰入額	2,576	1,749
法定福利費	19,486	19,576
販売手数料	33,356	48,462
広告宣伝費	23,805	25,516
租税公課	38,741	53,784
支払手数料	60,201	70,440
減価償却費	5,925	5,963
のれん償却額	506	506
その他	27,861	28,756
販売費及び一般管理費合計	341,144	383,451
営業利益	317,017	178,532
営業外収益		
受取利息	14	11
受取配当金	10,520	9,328
助成金収入	5,000	—
保険解約益	—	5,938
雑収入	5,809	3,013
営業外収益合計	21,344	18,291
営業外費用		
支払利息	9,734	4,734
雑支出	0	—
営業外費用合計	9,734	4,734
経常利益	328,627	192,090
税金等調整前当期純利益	328,627	192,090
法人税、住民税及び事業税	111,898	52,338
法人税等調整額	△3,130	8,737
法人税等合計	108,768	61,076
当期純利益	219,859	131,013
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	219,859	131,013

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	219,859	131,013
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	24,431	91,136
その他の包括利益合計	24,431	91,136
包括利益	244,290	222,150
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	244,290	222,150
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	578,800	317,760	2,635,076	△141	3,531,494	65,633	65,633	3,597,128
当期変動額								
剰余金の配当			△50,294		△50,294		—	△50,294
親会社株主に帰属する当期純利益			219,859		219,859		—	219,859
自己株式の取得				—	—		—	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—	24,431	24,431	24,431
当期変動額合計	—	—	169,564	—	169,564	24,431	24,431	193,996
当期末残高	578,800	317,760	2,804,640	△141	3,701,059	90,064	90,064	3,791,124

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	578,800	317,760	2,804,640	△141	3,701,059	90,064	90,064	3,791,124
当期変動額								
剰余金の配当			△50,294		△50,294		—	△50,294
親会社株主に帰属する当期純利益			131,013		131,013		—	131,013
自己株式の取得				△25	△25		—	△25
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—	91,136	91,136	91,136
当期変動額合計	—	—	80,719	△25	80,693	91,136	91,136	171,829
当期末残高	578,800	317,760	2,885,359	△167	3,781,752	181,201	181,201	3,962,953

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	328,627	192,090
減価償却費	9,485	8,315
のれん償却額	506	506
賞与引当金の増減額(△は減少)	296	△1,129
受取利息及び受取配当金	△10,535	△9,340
支払利息	9,734	4,734
助成金収入	△5,000	—
売上債権の増減額(△は増加)	△550,886	825,938
棚卸資産の増減額(△は増加)	52,377	△1,085,662
仕入債務の増減額(△は減少)	△77,072	303,549
前渡金の増減額(△は増加)	△19,848	△54,601
その他	21,611	△80,288
小計	△240,703	104,112
利息及び配当金の受取額	10,535	9,340
利息の支払額	△9,397	△4,496
助成金の受取額	5,000	—
法人税等の支払額	△76,450	△120,484
営業活動によるキャッシュ・フロー	△311,016	△11,528
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2	△2
定期預金の払戻による収入	—	37,312
投資有価証券の取得による支出	△560	△754
有形固定資産の取得による支出	△2,276	△815
保険積立金の積立による支出	△857	△1,447
保険積立金の解約による収入	—	13,345
長期貸付金の回収による収入	110	105
その他	545	503
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,041	48,246
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	36,000	△36,000
長期借入れによる収入	338,000	976,800
長期借入金の返済による支出	△1,049,530	△700,091
自己株式の取得による支出	—	△25
配当金の支払額	△50,254	△50,246
財務活動によるキャッシュ・フロー	△725,784	190,436
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,039,842	227,155
現金及び現金同等物の期首残高	2,033,160	993,318
現金及び現金同等物の期末残高	993,318	1,220,473

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、営業部門ごとに取り扱う商品・サービスについて包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、営業部門を基礎とした商品・サービス別のセグメントから構成されており、建売住宅事業、請負住宅事業（総称して戸建分譲住宅事業）、不動産仲介事業及び不動産賃貸事業の4つを報告セグメントとしております。

「建売住宅事業」は、主に堺市を中心として建売住宅の販売を行っております。

「請負住宅事業」は、不動産業者からの「請負住宅」、一般顧客からの「注文住宅・リフォーム」を行っております。

「不動産仲介事業」は、主として親会社である当社の建築した建売住宅の販売仲介業務を行っております。

「不動産賃貸事業」は、当社グループが所有するオフィスビル、賃貸マンションの賃貸及び管理を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	連結財務諸 表計上額 (注) 2
	戸建分譲住宅事業			不動産 仲介事業	不動産 賃貸事業	合計		
	建売住宅 事業	請負住宅 事業	小計					
売上高								
顧客との契約から 生じる収益	2,214,231	1,142,158	3,356,390	87,225	—	3,443,616	—	3,443,616
その他の収益	—	—	—	—	23,861	23,861	—	23,861
外部顧客への売上高	2,214,231	1,142,158	3,356,390	87,225	23,861	3,467,477	—	3,467,477
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	859,469	859,469	33,727	8,072	901,269	△901,269	—
計	2,214,231	2,001,628	4,215,859	120,953	31,934	4,368,747	△901,269	3,467,477
セグメント利益	403,408	144,157	547,566	120,953	22,682	691,202	△33,040	658,161

(注) 1 セグメント利益の調整額は、主にセグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の売上総利益と調整を行っております。

3 セグメント資産の金額は、当社では報告セグメントに資産を配分していないため、開示しておりません。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	連結財務諸 表計上額 (注) 2
	戸建分譲住宅事業			不動産 仲介事 業	不動産 賃貸事 業	合計		
	建売住宅 事業	請負住宅 事業	小計					
売上高								
顧客との契約から 生じる収益	3,008,583	103,153	3,111,737	56,097	—	3,167,834	—	3,167,834
その他の収益	—	—	—	—	21,789	21,789	—	21,789
外部顧客への売上高	3,008,583	103,153	3,111,737	56,097	21,789	3,189,624	—	3,189,624
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	1,664,066	1,664,066	54,260	8,072	1,726,399	△1,726,399	—
計	3,008,583	1,767,219	4,775,803	110,358	29,862	4,916,024	△1,726,399	3,189,624
セグメント利益	460,227	20,305	480,532	110,358	21,507	612,398	△50,414	561,983

(注) 1 セグメント利益の調整額は、主にセグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の売上総利益と調整を行っております。

3 セグメント資産の金額は、当社では報告セグメントに資産を配分していないため、開示しておりません。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

海外に対する売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所有している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社フェニックス	1,037,899	戸建分譲住宅事業 及び不動産仲介事業

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

海外に対する売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所有している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

のれんについては、報告セグメントに配分しておりません。

なお、報告セグメントに配分されていないのれんの償却額は506千円、未償却残高は1,012千円であります。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

のれんについては、報告セグメントに配分しておりません。

なお、報告セグメントに配分されていないのれんの償却額は506千円、未償却残高は506千円であります。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり純資産額及び算定上の基礎並びに1株当たり当期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
(1) 1株当たり純資産額	1,884円46銭	1,969円89銭
(算定上の基礎)		
連結貸借対照表の純資産の部の合計額(千円)	3,791,124	3,962,953
普通株式に係る純資産額(千円)	3,791,124	3,962,953
差額の主な内訳	—	—
普通株式の発行済株式数(株)	2,012,000	2,012,000
普通株式の自己株式数(株)	215	241
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数(株)	2,011,785	2,011,759

項目	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
(2) 1株当たり当期純利益	109円29銭	65円12銭
(算定上の基礎)		
連結損益計算書上の当期純利益(千円)	219,859	131,013
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	219,859	131,013
普通株式の期中平均株式数(株)	2,011,785	2,011,781

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。